

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
4		Enrich Learning English Communication I (東京書籍)
○必修 学校必修 必修選択 自由選択	大塚 有紗 神谷 智恵美 熊谷 聡一郎	Cutting Edge Green (エミル出版) 英文速読ドリル(Z会) 速読英単語必修編(Z会)

◆学習の目標

- ・英語の4技能5領域「読む」「書く」「聞く」「話す(やりとり・発表)」の基礎的な力を定着させる。
- ・英語で積極的かつ正確に自分の意見や気持ちを伝える能力や態度を養う。
- ・自学自習の習慣を身に付け、見通しを持って主体的に学習に取り組む態度を養う。
- ・国際化の進む今日の社会において外国語を学ぶことの意味を理解し、国際的な視野を身に付ける。

◆主な学習内容・方法

- (1) 教科書・副教材の多岐にわたる文章を素材とし、正確な読解力を養う。授業では4技能を総合的・統合的に使って表現活動を行い、思考力・判断力・表現力を向上させる。
- (2) 大学入試に対応する語彙力を伸ばすために年間を通して小テストに取り組む。
- (3) 外国人指導員が参加する授業においては、英語で意見や考えを互いに伝え合う、もしくは発表する活動を行う。
- (4) 予習・復習を基本とし、主体的・自律的に見通しをもって英語を学ぶ。

◆到達目標と観点別評価の評価規準

- 〔標準〕・精読、速読など、目的に応じて正確に英語の文章を読解することができる。
- ・英語を英語で理解し、読解した内容を的確にアウトプットできる。
 - ・大学入学共通テストレベルの語彙力が身に付いている。
 - ・学習した語彙や文法事項を4技能で活用することができる。
 - ・自身の学習に見通しを持ち、毎回の授業に課題意識をもって取り組むことができる。
- 〔応用〕・様々なタイプの英語の文章を、より速くより正確に理解することができる。
- ・自分の意見や、読んだり聞いたりした内容を、英語で論理的に説明することができる。
- 〔観点別評価の評価規準〕
- 知識・技能
- ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働き等の理解を深め、目的や場面、状況に応じて、実際のコミュニケーションで適切に活用できる。
- 思考・判断・表現
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図を的確に理解したり、表現したりすることが出来る。
- 主体的に学習に取り組む態度
- ・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が見られる。

◆年間予定授業時間

予定時数	140 時間	1学期 (52 時間)	2学期 (56 時間)	3学期 (32 時間)
------	--------	--------------	--------------	--------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

- ・ **Enrich / Cutting Edge** 毎回予習をして授業に臨む。文章の内容を把握し、語彙や文法事項について疑問のある点を明らかにしておく。授業では予習をもとに表現活動に取り組む。復習は、疑問点がないことを確認した上で、本文の **Retelling** や音読を繰り返し行い、理解を深める。
- ・ **英文速読トレーニング** 初見の英文を素早く大意把握する練習として授業で取り組む。
- ・ **速読英単語** 継続的に語彙力の向上に励み、準備をして毎回のテストに臨む。
- ・ 授業で扱う教材を用いて、継続的に語彙や文法事項、題材の理解を深める。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの 時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	【Enrich】 Unit 1～4	17	【Enrich】 ・ What can happen in one second? ・ What do superstitious mean to you? ・ How can we promote sustainability? ・ What can we learn from native Hawaiians? 【Cutting Edge Green】 環境「食事とCO2」 健康「必要水分量」 言語「英語の変遷」 科学「トランスヒューマン」 動物「絶滅危惧種の選定」 エッセイ「嘘も方便」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回の授業に課題意識をもって臨むことができる。 ・ WPM80語の速さで英文を読み、要旨を正確に捉え、100語の日本語で適切に要約することが出来る。 ・ 毎回の活動で英語の4技能をバランスよく使うことができる。 ・ 言語材料を正しく理解することができる。
	5	【Cutting Edge】 Chapter 1～4	17		
	6	【英文速読ドリル】 1～12	18		
	7				
2 学期	8	【Enrich】 Unit 5～8	18	【Enrich Learning】 Unit 5 Why do people tell each other stories? Unit 6 What are the qualities of a good leader? Unit 7 Where will you live in the future? Unit 8 How do cultures and traditions affect teens' lives? 【Cutting Edge Green】 進化論「火の制御とその効果」 医療「自動投薬装置」 経済「生活賃金」 物語「7000マイル」 自然「サンゴ礁」 動物「緑色の血液」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題を明確にし、主体的に学習することができる。 ・ WPM 90 語の速さで英文を読み、要旨を正確に捉え、50 語の英語、100 語の日本語で適切に要約することが出来る。 ・ 学んだ内容について英語で意見を述べ、情報交換ができる。 ・ 言語材料の理解を深めることができる。
	9	【Cutting Edge】 Chapter 5～8			
	10	【英文速読ドリル】 13～24			
	11				
3 学期	12		19		
	1	【Enrich】 Optional Reading	16	【Enrich Learning】 Optional Reading 1 Amelia Bedelia Optional Reading 2 Information Please 【Cutting Edge Green】 Chapter 9～10 国際「アフリカのブランド商品」 科学「豪華客船の沈没」 教育「教育と報酬」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習に見通しを立て、主体的に取り組むことができる。 ・ WPM100 語の速さで英文を読み、要旨を正確に捉え、目的に応じて1文の英語、50 語程度の英語、100 語の日本語で適切に要約することが出来る。 ・ 学んだ内容について英語で1分程度のスピーチができる。
	2	【Cutting Edge】 Chapter 9～10	16		
	3	【英文速読ドリル】 25			